

## 伊豆市

### 恋人式

恋人宣言証明書を持って土肥温泉旅館協同組合加盟施設に泊まると恋人岬で恋人式を挙げるができます。\*恋人宣言証明書の発行はその場でもできます。

とき / 9月14日(日)11:00、12:30、13:00、13:30、14:00、14:30  
 ところ / 恋人岬(伊豆市小下田)  
 問合せ / 恋人の里実行委員会 電話 0558 98 0523 ホームページhttp://www.koibitonosato-toi.com/koibitoshiki.html

## 函南町

### 温泉マイスター養成講座(入門)

温泉や健康に関する知識や技能を持つ『温泉マイスター』を養成します。修了認定証を贈呈。受講無料です。

とき / 10月7日(火)、8日(水)  
 ところ / 湯~トピアかんのみ 函南町役場  
 対象 / 県内に在住する、温泉を活用した健康づくりに関心を持つ人で、

全日程(2回)に参加できる人  
**募集人数** / 60人\*先着順  
**申込み締切** / 9月24日(水)  
**申込み・問合せ** / 県東部健康福祉センター健康増進課 電話 055 920 2112

## 沼津市

### 劇『華々しき一族』

華麗に見える一族の虚栄と実像が見事に織り交ぜられた家庭劇です。  
 とき / 11月26日(水)18:30~  
 ところ / 沼津市民文化センター  
**出演** / 若尾文子、西郷輝彦、藤谷美紀  
**チケット** / S席5,000円、A席4,000円、学生席2,000円(全席指定、未就学児入場不可)

**申込み・問合せ** / 沼津市民文化センター 電話 055 932 6111

## 三島市

### 第40回三島市民合唱祭

35合唱団が参加する市内最大の合唱の祭典。女声・男声・混声・児童

の多様なジャンルの曲が楽しめます。入場無料。  
 とき / 9月7日(日)11:00~17:00  
 ところ / 三島市民文化会館大ホール  
**問合せ** / 三島市文化振興課 電話 055 983 2672

## 清水町

### 『9月9日は救急の日』イベント開催

とき / 9月7日(日)13:00~15:00  
 ところ / サントムーン柿田川スルガ銀行前広場  
**内容** / 応急手当指導、PR用品配布  
 \* 荒天時はPR用品配布のみ実施  
**問合せ** / 清水町消防署救急担当 電話 055 973 0119



## 消防団の力強い手を忘れない

谷口 隆太さん  
 狩野川資料館  
 ガイドボランティア

### MY WAY

「物心ついて以来、初めて『死』を覚悟しました」と、中学二年生当時の狩野川台風を思い出す谷口さん。  
 その日は台風の襲来に備え、実家が営む旅館の畳上げを手伝っていました。「数日前にも台風で床上浸水したので、誰も備えはしていた。でも予想をはるかに超えた台風だったんです」。そこからは、特集記事の体験談のとおり。  
 五十年前をふり返って谷口さんは言います。「あのとき、わが身の危険を顧みず救出活動をした地元消防団。激流をロープで渡りきった私の手を引っぱってくれた、力強い手は決して忘れません。また、災害直後の混乱の中、青年団や水防団、婦人会など地元のコミュニティ組織が、互いに助けあった姿を見て、地域をつなぐの大切さも感じました」。  
 大学卒業後、建設会社に就職し、四十年近くこの地を離れていた谷口さんは、消防団には入れませんでした。しかし職を替え地元に戻った今こそ、地域への恩返しをしたい、と強く語ります。狩野川資料館のガイドボランティアもその活動のひとつ。五十年前の台風の体験が、今の谷口さんを支えているのです。



谷口さんの狩野川台風当時の体験談は4ページ参照

## 市民カレンダー掲載写真募集!

### テーマ「わたしの好きな伊豆の国」

この夏、いい写真撮れましたか? お気に入りの風景や、受け継ぎたい伝統行事、穴場絶景スポットなど、あなたの好きな伊豆の国をカメラに収めて応募してください。

4つ切またはワイド4つ切で、白黒・カラーどちらでも可。伊豆の国市誕生(平成17年4月)以降、市内で撮影した未発表のものに限ります。

11月7日(金)までに郵送か直接持参

作品を掲載する人には12月中に直接通知します。全応募作品を市ホームページで公開。

**申込み・問合せ** 秘書広報課 電話 055 948 1431

### 消防法の改正によりすべての住宅に

住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。

住宅用火災警報器は、住宅火災からあなたを守ります

新築住宅は  
平成18年6月1日~  
既存住宅は  
平成21年5月31日まで

もし、誰もいない部屋で火災が発生したら? もし、就寝中に火災が発生したら? 住宅火災で死に至った原因の半数以上が、逃げ遅れによるものです。住宅用火災警報器は、煙に反応して警報音と音声メッセージを発します。



どの部屋に設置するの?

寝室、階段などは設置が義務付けられています。

購入・取り付け方法は?

消防用設備取扱店、ホームセンターなどで購入できます。価格は1個5,000円~8,000円ぐらいです。取り付けは自分で簡単にできます。日本消防検定協会の検査に合格した『NSマーク』が付いているものをご購入しましょう。

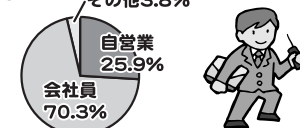
**問合せ** 田方消防本部 電話 0558 76 2280

総務省消防庁ホームページ <http://www.fdma.go.jp/>



### 第5分団 DATA

**管轄区域** 長崎、葦山多田、葦山山木、葦山金谷、葦山葦山、葦山土手和田 (1,298世帯/約3,666人)  
**分団長** 井澤 憲裕(土手和田)  
**副分団長** 佐藤 彦彦(葦山山木)  
**団員数** 27人  
**団員の平均年齢** 25.7歳\*  
**団員の職業**



\*正・副分団長、支援団員を除いた現役団員の年齢



伊豆の国市消防団第五分団は、旧・葦山方面隊第一分団が名称変更して誕生しました。管轄区域は長崎、葦山多田、葦山山木、葦山金谷、葦山土手和田で、市役所葦山庁舎を中心に、南北に平野が広がっています。管轄区域の山間部は、大雨時には土砂災害の恐れがあり、また堂川が流れる長崎地区は、非常に冠水しやすい区域です。堂川排水機場は平常時の管理を行うとともに、出水時には区の自主防災会と連携して操作します。  
 第五分団は、本部行事や訓練以外にも、区の夏祭りでの出店や警備、徒歩による冬期夜警(葦山山木)、どんど焼きの点火、消火、区防災倉庫の定期点検などを行っています。  
 (井澤分団長より)「第五分団は、消防団に最も必要な『団結力』には自信があります。一度警報が鳴れば、各々が全力を尽くす、そんな仲間たちです。地域防災のため、これからも精一杯消防活動に努めますので、皆さんのご協力をお願いします」。



夏祭り等で会場警備にあたる第5分団 (写真は8月3日の葦山狩野川まつり)